

M9.0

東北地方太平洋沖地震が発生

市民生活に多大な影響を及ぼす



給水を受ける市民(3月12日、中央公民館)

3月11日(金)14時46分、岩手県三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、震度7の巨大な地震が発生し、各地に甚大な被害をもたらしました(のちに気象庁で東北地方太平洋沖地震と命名)。

当市でも震度4を観測し、この地震の影響で停電が最大で30時間、断水が19時間続いたほか、開設した避難所(各公民館)に約50人ほどが自主避難するなど、市民生活に多大な影響を与えました。

市は、即時に災害警戒対策室を立ち上げ、17時には災害対策本部に切り替えて被害などの情報収集を行ったところ、市内での人的被害や家屋の倒壊などは発生していないことが確認出来ました。

この地震により、東北地方では大規模な停電や火災、津波が発生して多くのかたの命と家屋が失われ、更には福島原発事故も起こるなど、今も

なお数十万人が避難所生活を送っています。

また、比較的被害が小さかった地域も、今だに余震が続くなど、大きな不安を抱えたままの生活を強いられています。

市では、1日でも早く平常の生活を送ることが出来るよう最大限の努力をするとも



停電で信号が止まり交通が大混乱
(3月11日、市役所前交差点)

に、随時情報を発信し、市民の命と生活を守っていきます。

時間が経つにつれ、被害の大きさが明らかになってきています。被災地で被害に遭われたかたには、心よりお見舞い申し上げます。

地震に関連する市民生活や各種情報を掲載しています。

大館市ホームページ

<http://www.city.odate.akita.jp/>

お問い合わせ

防災対策室

☎43-7100